

奈良女子大生による

「奈良」に関わる 研究発表会

2009.03.23

日 時 2009年3月23日 (月) 13時30分～16時30分
場 所 元興寺禅室 (参加費無料・申込不要・入退室自由)
主 催 奈良女子大学 生活観光現代GP
文学部なら学プロジェクト

*発表会専用受付を設けています。
*会場内は飲食禁止です。
*暖房器具等はございませんので、暖かくしてお越しください。

プログラム (予定)

- 13:30 開会挨拶: 文学部長 出田和久
13:40 発表【文学部・大学院人間文化研究科】
14:35 休憩 (15分)
14:50 発表【理学部・生活環境学部・大学院人間文化研究科】
15:50 発表: 【生活観光現代GPの取組・
文学部なら学プロジェクトの取組】
16:20 閉会挨拶: 社会連携センター生活観光現代GP代表 増井正哉



連絡先

奈良女子大学 生活観光現代GP推進室
〒630-8506 奈良市北魚屋西町 TEL/FAX: 0742-20-3991
E-mail: gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp

<http://www.nara-wu.ac.jp/gp2007/>

奈良女子大生による「奈良」に関わる研究発表会

奈良女子大学では、多くの学生が「奈良」に関わる研究に取り組んでいます。奈良女子大学生生活観光現代GPと文学部なら学プロジェクトでは、これらの研究成果をより広く知っていただき、調査等でお世話になった方々や地域に還元したいと思っております。

この研究発表会は2005年度より開催しており、本年度で4回目となります。また、一昨年から、世界遺産・国宝である元興寺のご協力により、禅室を会場としてお借りしております。本学全学部(文学部、理学部、生活環境学部)と大学院(人間文化研究科)の奈良に関わる研究成果を発表・展示いたします。ぜひ、多くの方々に学生の研究成果を聞いていただき、ご意見・ご感想をいただければと思っております。

また、会場近くにありますが「奈良女子大学奈良町セミナーハウス」も公開いたします。セミナーハウスでは、生活観光現代GPの取組内容などを展示しております。ぜひそちらにも足をお運びください。

発表内容(予定)

発表

【文学部・大学院人間文化研究科】

- | | |
|---|--------|
| ・ 奈良県御所町のまちづくり | 辻本多絵子 |
| ・ 住民意識からみた混住地域における地域社会と居住環境
ー奈良県広陵町を事例としてー | 岡 本 舞 |
| ・ 唐招提寺金堂盧舎那仏坐像研究 | 鈴木 紀 江 |
| ・ 高齢者の生活行動におけるバス交通の役割ー奈良市の場合ー | 宮崎絵里子 |
| ・ 藤原京と朝鮮半島における都城の関連性について | 小林 遙 子 |

【理学部・生活環境学部・大学院人間文化研究科】

- | | |
|---|-------|
| ・ イラクサはシカに食べられると刺毛を増やすのか？：
被食誘導応答の検証 | 四 方 恵 |
| ・ 奈良の伝統野菜“大和マナ”の育種における
イソチオシアネート含量の評価および類縁野菜との比較 | 山内亜沙美 |
| ・ 滞在型市民農園における都市農村交流の現状
及び利用者と住民両者の意識に関する研究
ー奈良県曽爾村を事例としてー | 矢野真理恵 |
| ・ 新正倉院花文を配置したスカートにおける日中女性の好感度傾向 | 李 石 蘊 |

【生活観光現代GPの取組・文学部なら学プロジェクトの取組】

- | | |
|-----------------------|---------|
| ・ 生活観光現代GPの取組について | |
| ・ 文学部なら学プロジェクトの取組について | 寺 岡 伸 悟 |

展示

- | | |
|--|-------|
| ・ 殯之森ーPLACE MEMOEY FOR YOUー | 川田枝里子 |
| ・ 現代GP関連授業「社会情報学専門演習Ⅱ」(レジャーの社会文化誌2)
「一生・一年をめぐるイベントの研究」に関する学生成果物 | |
| ・ 現代GP関連授業「文化発信の企画力を付ける」
「奈良県立図書情報館でのXmas展示」に関する学生成果物 | |